

OWAF メーリングリストのご案内

大阪労山の公式のメーリングリスト（以下、OWAF-ML）のご紹介です。OWAF-MLには連盟行事、伝達事項の案内や、各種登山学校や訓練、講習会の案内などが流れています。その他各登山道の状況、アルプスの山小屋情報、各会入山情報など、相互の情報交換の場として利用されています。大阪府連の会員であればだれでも登録できますので是非ご加入ください。

● 登録方法

公式な ML なので、登録は原則として各会でまとめていただいております。各会の登録担当者までご連絡をお願いします。担当が分からない場合は直接登録いただいても構いません。

● 各会登録担当者様へ

各会、代表・事務局長・理事の方は登録必須とさせていただいています。登録担当者を含めて各役職に変更があった場合にもご連絡をお願いいたします。また退会された会員の方のアドレスもご連絡をお願いいたします。



● 登録申請フォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S91846322/>

登録申請フォーム

編集後記

10月8日～9日、岡山県笠岡市六島に行ってきました。宿は名前が気に入りの島小屋、登山は大石山でした。島へ行って「生きることの意味」ということを考えました。島の人口は若者の人口流出で42人、小学生は三年生1人、空き家率は78%とか。主産業は漁業ですが、漁獲高は激減、畑はわずかにサツマイモと野菜作り、それも5年前に本土からやって来たイノシシで大半が被害にあいました。そんななか島の人や島小屋のママさんは明るく、六島の昨今を楽しそうに語ってくれます。「これから船で鯛釣りに…」と日焼けした漁師さん、「丘の畑にはオリーブを、これならイノシシは大丈夫だろう」と島小屋の主人、そして帰りのフェリーではたった一人の小学生がお母さんと笠岡へ買い物に、二人で語る笑顔が明日の六島のようなものでした。浜にたくさん並んでいたタコツボにも素直にひた向きの希望がありました。この島の浜でも思わず一句が浮かんできました。「島の秋並ぶタコツボ明日を待つ」。(大西)

今月も各会より会報を送っていただきました。

安治川山の会ニュース（安治川山の会）、きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、ぼんぼん山（高槻）、こもれび通信（山の会こもれび）、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙（鹿児島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）

発行日 2022年（令和4年）10月24日 No.440（11月号）

編集・発行 入澤、笠井、園、高橋、中井、中尾、大西